



# Victor

## 取扱説明書

# オートガイダンスシステム

型名 XA-GP3R ポータブルROMプレーヤー  
 XA-GT1 赤外線アドレス送信機  
 XA-GC20R 専用充電器



XA-GP3R



XA-GT1



XA-GC20R

### もくじ

ページ

● 安全上のご注意	2
● 使用上のご注意	5
● 各部の名前	6
● 充電のしかた	7
● 赤外線アドレス送信機の設置	8
● ガイドマンの使いかた	16
● システム設定ファイル内容について	24
● お客様へのご案内方法	26
● CFカードの内容を自分で編集するには	27
● お手入れのしかた	28
● 電池パックの交換のしかた	29
● こんなときは	30
● 保証とアフターサービス	32
● ビクターサービス窓口案内	33
● 主な仕様	34

### — お買い上げありがとうございます。 —

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
 特に②～④ページの「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。  
 そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

# 安全上のご注意

## 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

### ⚠ 危険

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

### ⚠ 警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### ⚠ 注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

#### ● 絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止

行為を指示する記号



一般的指示



電源コードを抜く

## ⚠ 危険

(電池パックの取扱い)



内蔵の電池パックは、ポータブルROMプレーヤーXA-GP3R専用です。指定以外の用途に使用すると、電池の破裂や性能・寿命の低下の原因となります。また指定以外の電池パックは使用しないでください。



電池パックは次のことを守らないと、発熱・破裂・発火の原因となります。

- 電池パックを火の中に投入したり、加熱しないこと
- 電池パックを火のそば、ストーブのそばなど高温の場所で使用したり、充電したり、放置しないこと
- プラス⊕とマイナス⊖を逆にして使用しないこと。また金属性のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しないこと
- ⊕と⊖の端子を針金等の金属で接続しないこと
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないこと
- 分解、改造、ハンダ付けなどをしないこと



一般的注意

電池パックを充電するときは、必ず専用充電器XA-GC20Rを使用してください。指定以外の充電器を使用すると、火災や故障の原因となります。

## ⚠ 警告

(電池パックの取扱い)



電池パックを使用中や充電中、または保管時に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他今までと異なることに気がついたときは、使用を中止してください。



一般的注意

XA-GP3Rに使用している電池パックを取り出したときは、幼児の手の届かないところに保管してください。

万一、飲み込んだときは、直ちに医師と相談してください。



万一、電池パックが液もれして液が目に入ったときは、こすらずにすぐきれいな水でよく洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

目に障害を与える恐れがあります。またもれた液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。



一般的注意

電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

## ⚠ 危険



専用充電器はポータブルROMプレーヤーXA-GP3R専用の充電器です。これ以外の充電には使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。

## ⚠ 警告



電源プラグを  
抜く

**万一、次のような異常が発生したときはすぐ使用をやめる。**

- 煙が出ていたりへんなにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ってしまったとき
- 落としたり、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出や断線など)すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



**電源プラグは根元まで確実に差し込む。**

差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因となります。また、たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。



**電源プラグは定期的に清掃する。**

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。



分解禁止

**分解や改造をしない。  
カバーを外さない。**

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



**本機の上に水などの入った容器を置かない。**

花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に水が入った場合は、火災や感電の原因となります。



**本機の中に物を入れない。**

本機の開口部から内部に金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。



接触禁止

**雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない。**

感電の原因となります。



**本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない。**

頭からかぶると窒息の原因となります。



**交流100V(ボルト)以外の電源電圧で使用しない。**

火災の原因となります。  
本機を使用できるのは日本国内のみです。  
This set is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.



**電源コードを傷つけない。**

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。特に、次のことに注意してください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードを無理に曲げない
- 電源コードをねじらない
- 電源コードを引っ張らない
- 電源コードを熱器具に近づけない
- 電源コードの上に家具などの重い物をのせない

## ⚠ 注意



### 電源プラグは、コードの部分を持って抜かない。

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。



電源プラグを抜く

### 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。

安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

### お手入れをするときは、電源プラグを抜く。

電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。



### 置き場所に注意する。

次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 熱器具の近くなど高温になる所
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所



電源プラグを抜く

### 移動するときは、接続コード類や電源プラグを抜く。

接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



### ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。

バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



一般的注意

### 電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける。

本機は電源プラグの抜き差しで、主電源が入ったり切れたりします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。



### 通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所で使用しない。

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押入れなどの風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロスを掛けない
- 本や雑誌などのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 設置するときは、壁などから10cm以上離す



### 3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。

内部にほこりがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。



### ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないようにする。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響をおよぼすことがあります。



欧州連合のリサイクルマークです。

# 使用上のご注意

■本機は、国内専用です。

海外では電源電圧が異なるため使用できません。

■専用充電器XA-GC20Rを設置するときは、背面と壁などは10cm以上離してください。

通風が悪いと発熱により故障の原因となることがあります。

■ポータブルROMプレーヤーXA-GP3R、赤外線アドレス送信機XA-GT1使用上のご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

■ポータブルROMプレーヤーXA-GP3Rは防水構造になっておりません。水にぬらさないようご注意ください。

万一、内部に水が入ってしまったときは、すぐに電源スイッチを「OFF」にしてお買い上げの販売店にご連絡ください。

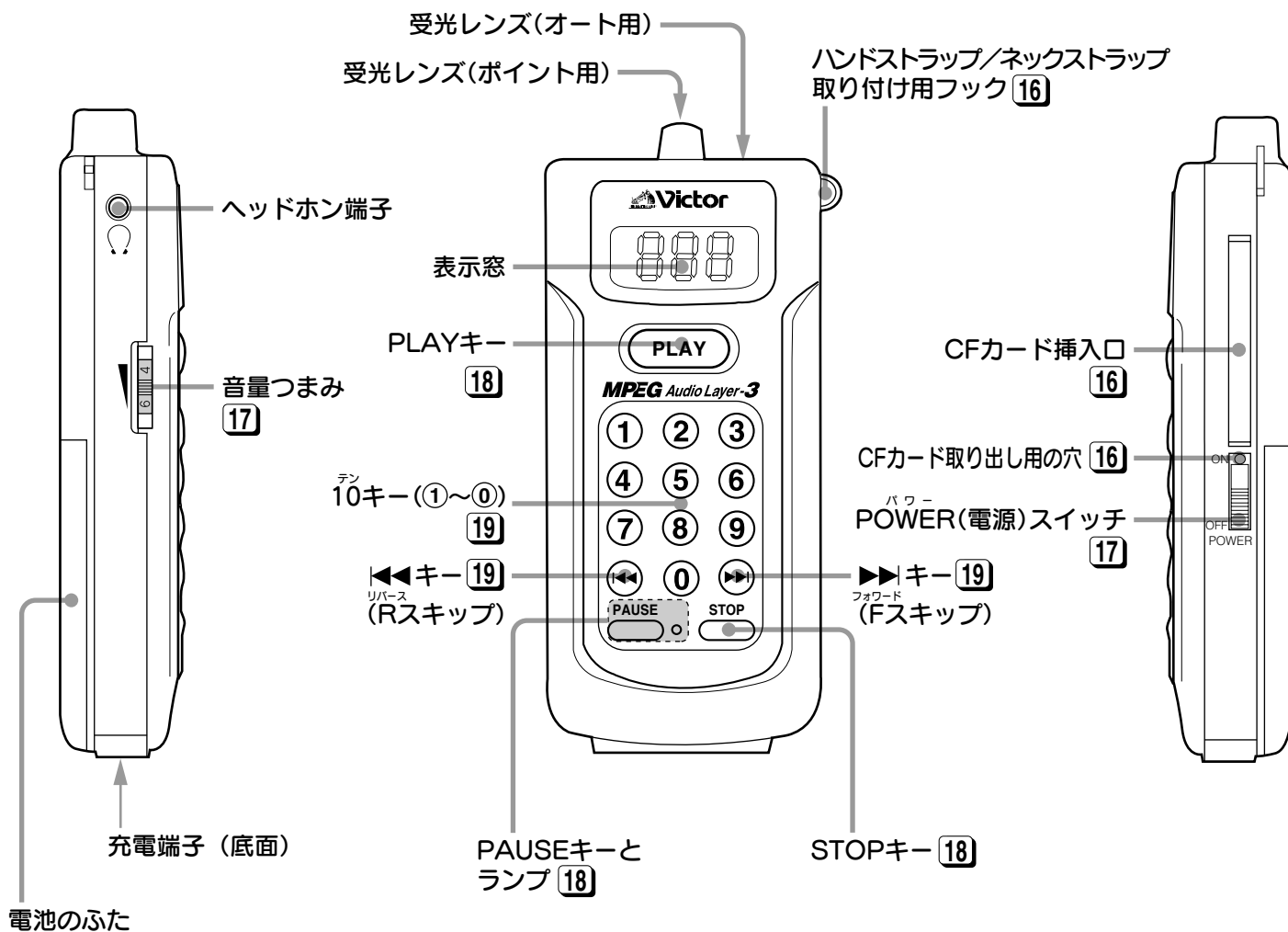
■ネックストラップをご利用になるとき

- 付属のネックストラップを使ってポータブルROMプレーヤーXA-GP3Rを首から下げるときは、赤外線アドレス送信機から見通せるように下げて下さい。衣服の陰になると、オート再生ができないことがあります。
- お子様をご利用になるときは、万一の事故防止のためネックストラップからハンドストラップに付け換えてください。

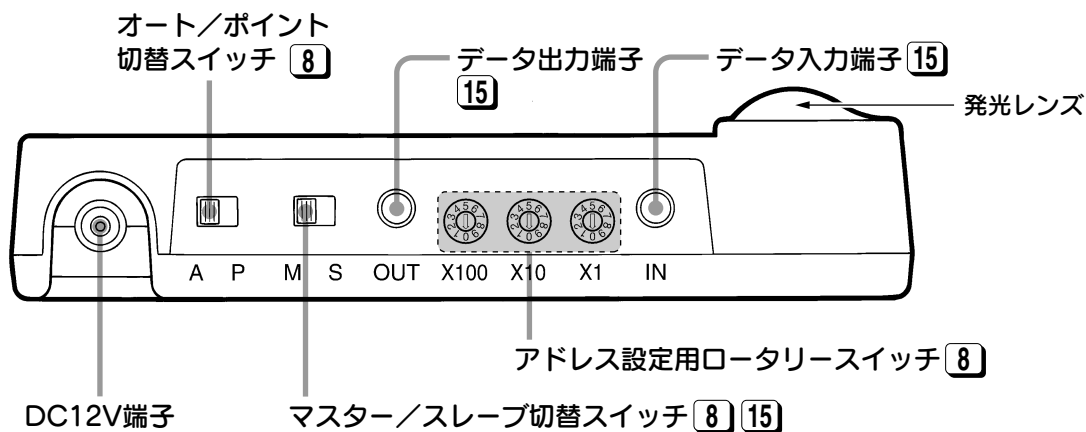
# 各部の名前

—   内の数字のページに説明があります。—

## ■ポータブルROMプレーヤー (XA-GP3R) : 略称 ガイドマン (以下ガイドマンと表記します)



## ■赤外線アドレス送信機 (XA-GT1) : 略称 送信機

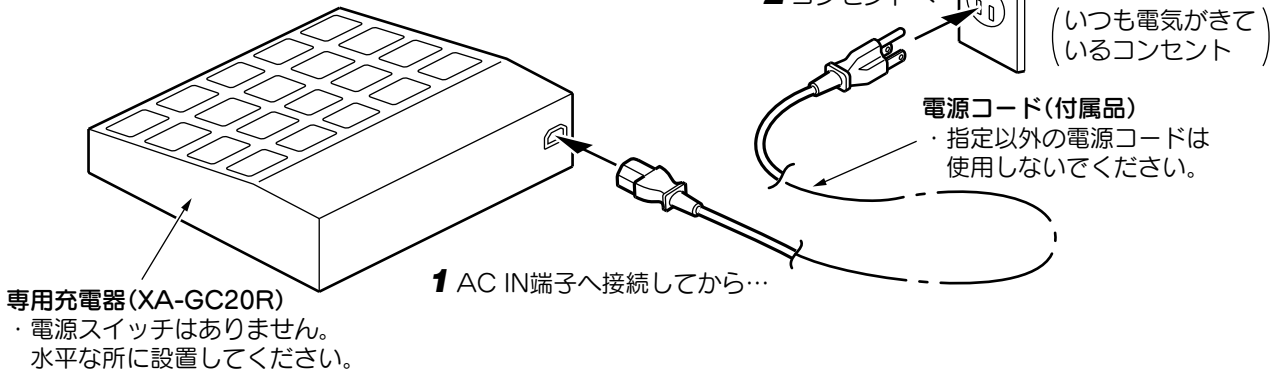


# 充電のしかた (XA-GC20R)

ガイドマンは、電池パック（充電式リチウムイオン電池）で動作します。必ず3時間以上充電してからお使いください。

## 充電のしかた

### 1 付属の電源コードを接続する

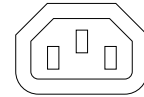


#### ご注意

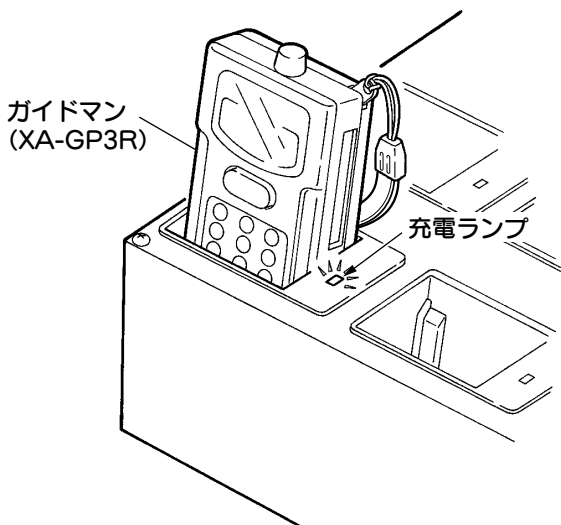
- 形状の違いによる故障や事故を防止するため、指定以外の電源コードは絶対に使用しないでください。
- 付属の電源コードは本機以外に使用しないでください

#### 警告

- 感電の危険を避けるため、電源コードは正しくアースされている電源コンセントに接続してください。電源コードには、正しくアースするために三芯プラグが使用されています。アダプタプラグ（3ピン - 2ピン変換アダプタ等）を使用したり、アース用のピンをプラグから取り外さないでください。延長ケーブルを使用する場合は、アース用のプラグを持つ3線式のケーブルを必ず使用してください。



### 2 ガイドマンを手前に向けて入れる

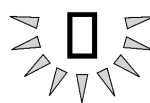


#### ご注意

- 放熱のため、専用充電器は壁などから10cm以上離して設置してください。

- 最大20台まで充電できます。  
ガイドマンのPOWER（電源）スイッチは、「OFF」のまま充電してください。「ON」で充電すると、充電時間が多少長くなります。
- 約3時間でフル充電されます。  
(そのまま充電器に置いてあっても、充電しすぎになることはありません)
- 充電のめやす  
充電ランプの色で充電状態が分かります。

#### CHARGE



赤色 : 充電中  
(点灯)

緑色 : 充電完了  
(点灯)

赤色 : XA-GP3R側の異常終了  
(点滅) 充電端子を清掃してください

(➡ 28 ページ参照)

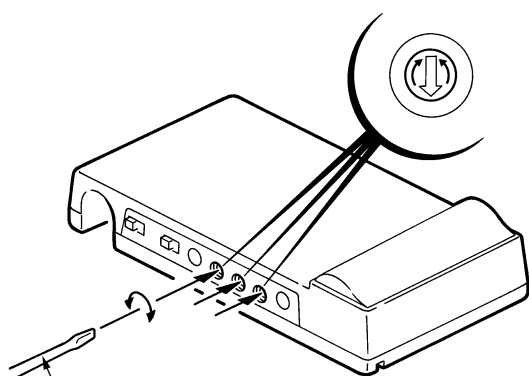
# 赤外線アドレス送信機の設置 (XA-GT1)

赤外線アドレス送信機は、ピックアップケーブル、天井の電源レールなどのいずれかに固定します。

## 各スイッチの設定

### 1 アドレスの設定

- 送信したいアドレスをロータリースイッチで設定します。(000~255まで)



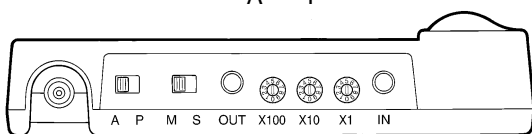
マイナスの時計用ドライバー  
(直径2mm：市販品)

### 2 オート/ポイント切替スイッチの設定

- 自動スタート方式で使うとき  
オート  
「A」側に設定します。

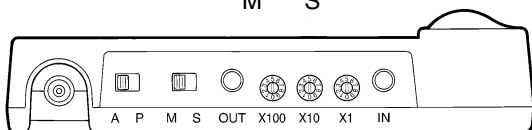


- ポインティング方式で使うとき  
ポイント  
「P」側に設定します。



### 3 マスター/スレーブ切替スイッチの設定

- マスター  
「M」側に設定します。

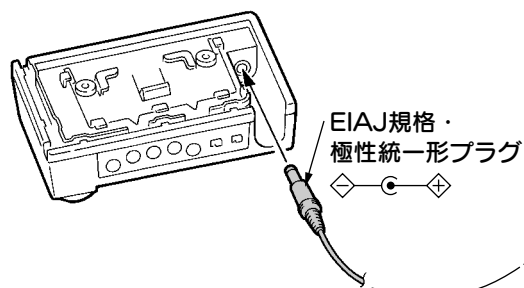


## 電源アダプターの接続

- コンセントまたは天井の抜け止めコンセントプラグ

指定の電源アダプター  
(別売り：  
型番 SSA1205A9)

AC100V  
50Hz/60Hz



- 1 DC12V端子へ接続してから...

#### ご注意

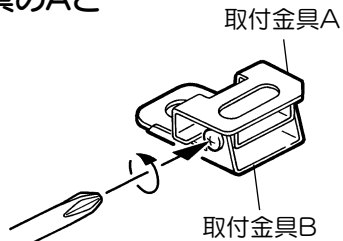
- この製品には、必ず指定の電源アダプター（型番：SSA1205A9）（EIAJ規格・極性統一形プラグ）をご使用ください。指定以外の電源アダプターを使用すると、故障の原因となります。



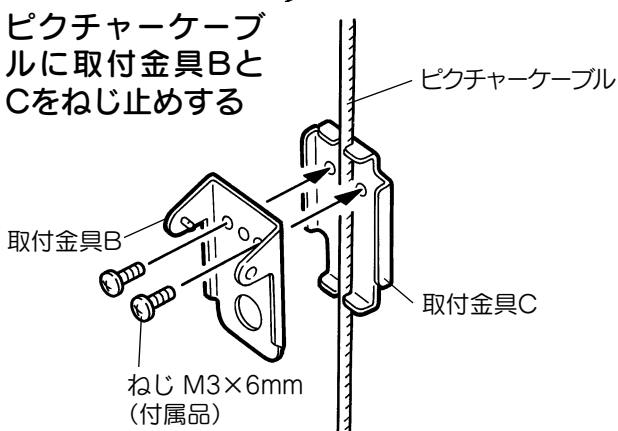
## 取付金具の使いかた (ピクチャーケーブルに固定する場合)

- 天井の電源レールに固定するときは **12** ページをご覧ください。

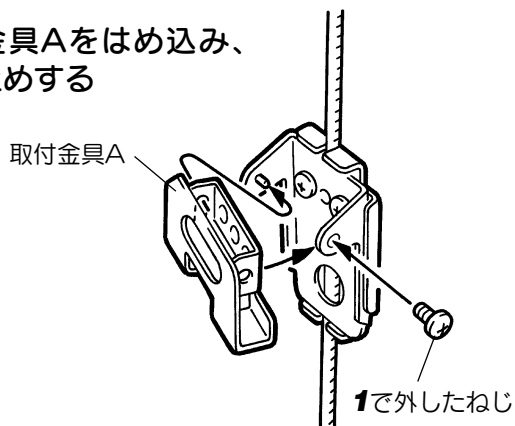
### 1 ねじを外し取付金具のAとBを離す



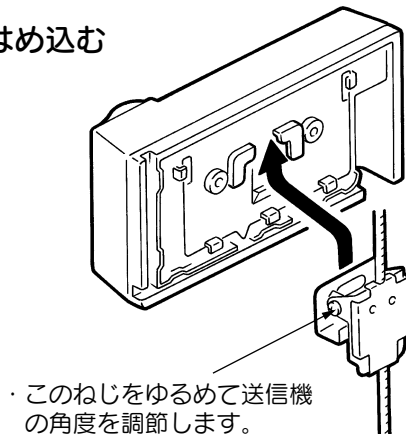
### 2 ピクチャーケーブルに取付金具BとCをねじ止める



### 3 取付金具Aをはめ込み、ねじ止める

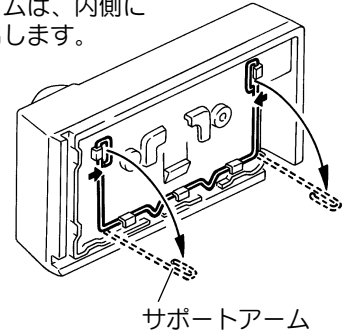


### 4 送信機をはめ込む

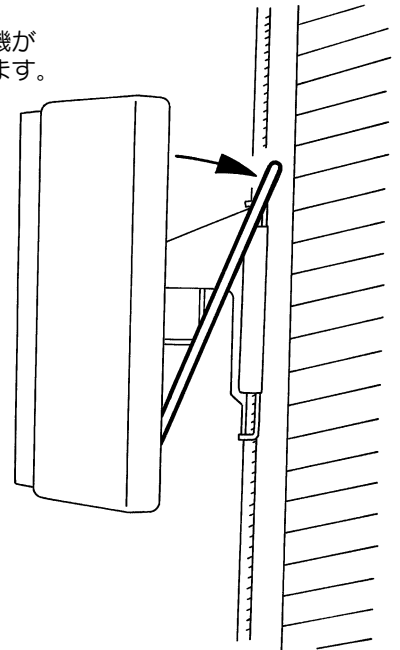


- ピクチャーケーブルがねじれて送信機が安定しないときは、サポートアームを使います。

- ・ サポートアームは、内側に押し引き出します。

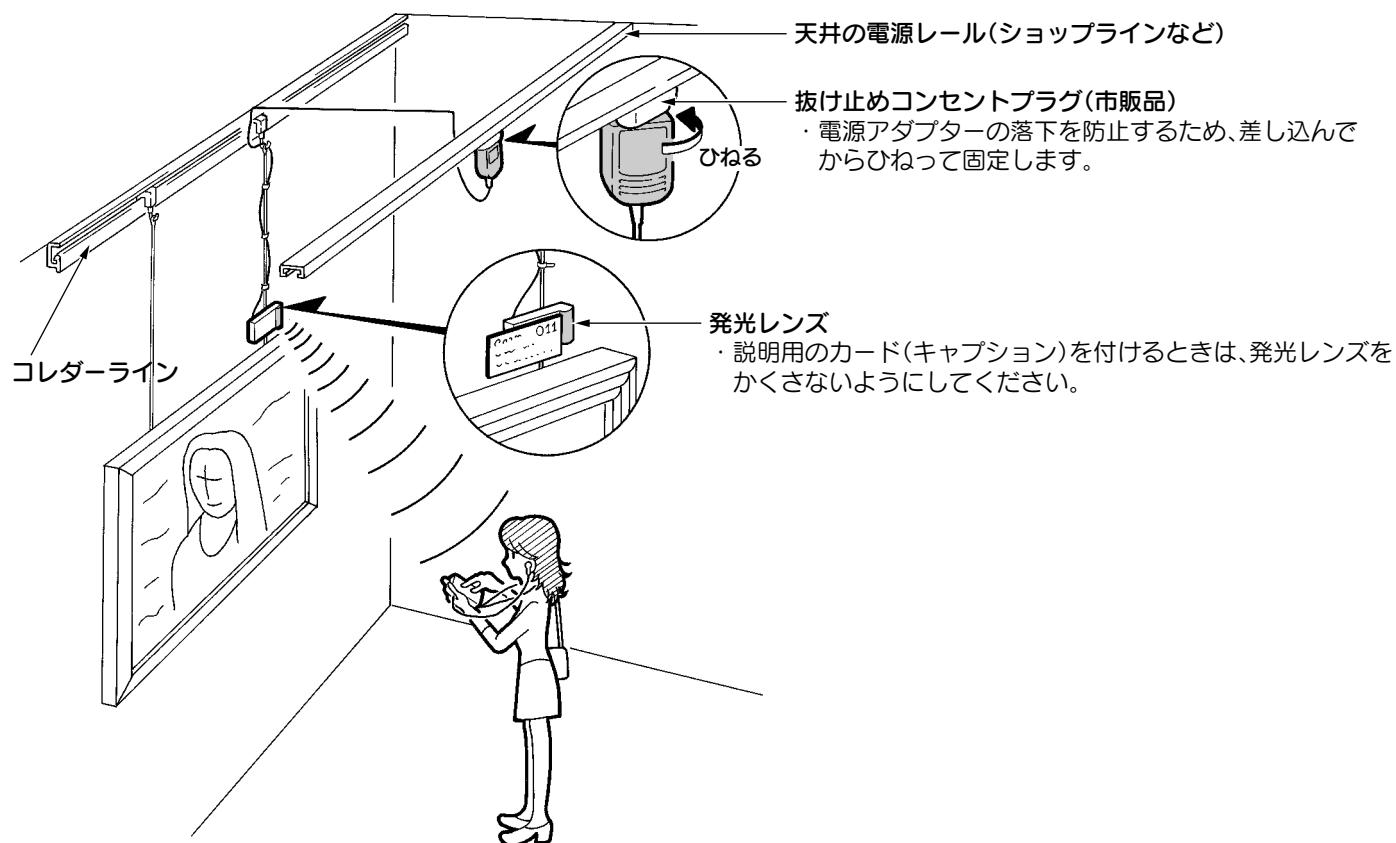


- ・ サポートアームで送信機が展示壁にそって安定します。



# 赤外線アドレス送信機の設置 (つづき)

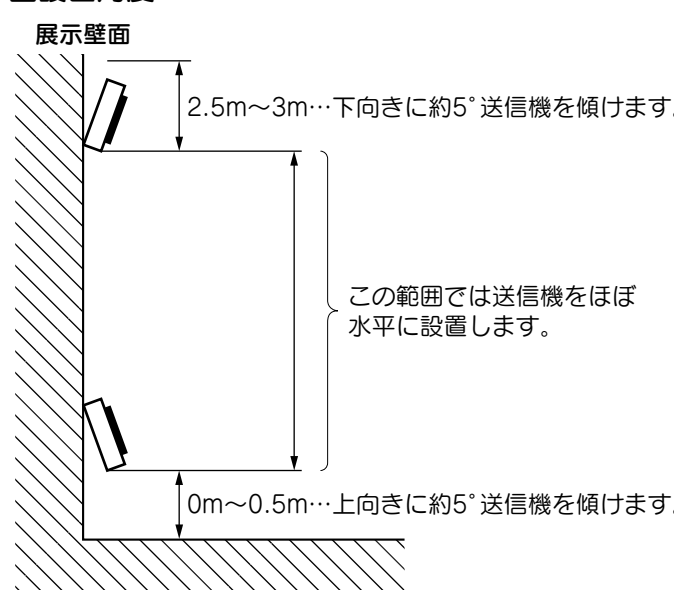
## ポインティング方式の設置例



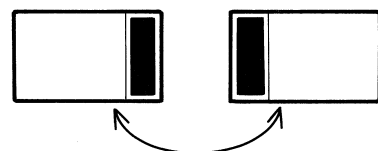
### ■設置位置

- 対象の展示品のすぐ近く
- 対象が大型の場合は、ガイドマンをどこに向ければ良いかお客様に案内しておくことを、お勧めします。  
例：送信機の正面に説明用のカード(キャプション)を付けておき、お客様には「作品の題名に向けてガイドマンの (PLAY) キーを押してください」と案内します。

### ■設置角度

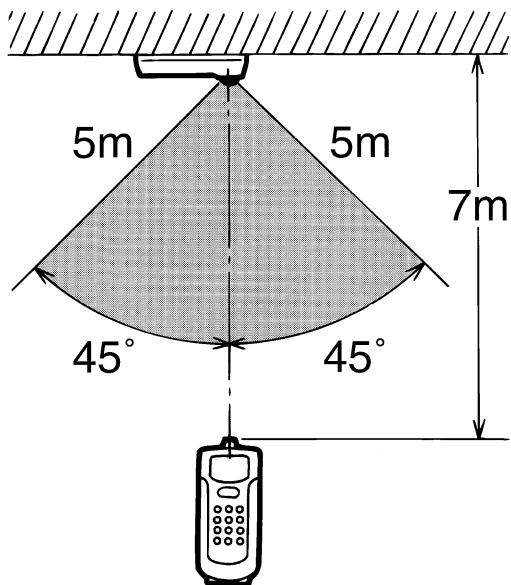


- 正面から見て右図のようにスイッチや端子が上または下になるように取り付けます。



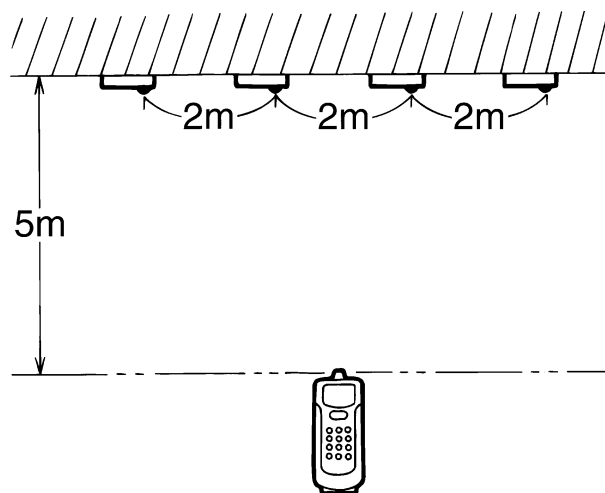
■到達距離

正面7m（室内設置で直射日光などが当たらないこと）



■選択性

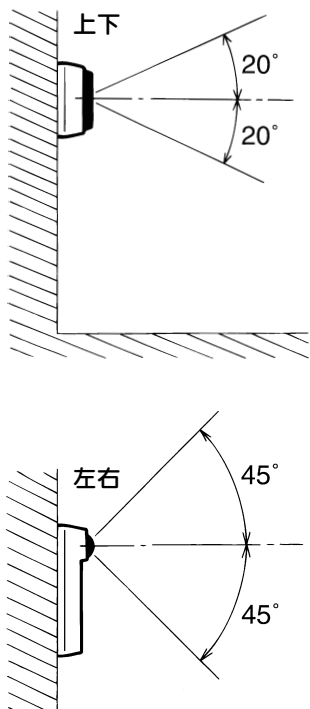
2m間隔の展示に対し、5m離れても容易に選択できます。



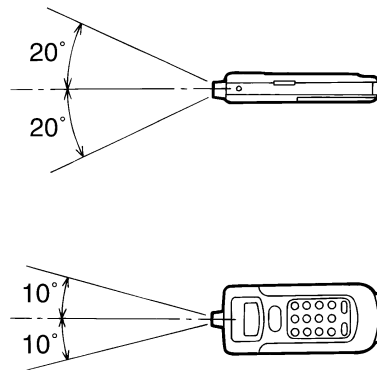
■サービスエリア

送信機正面から左右45°以内、半径5m以内では容易に再生できます。

送信機の放射強度特性



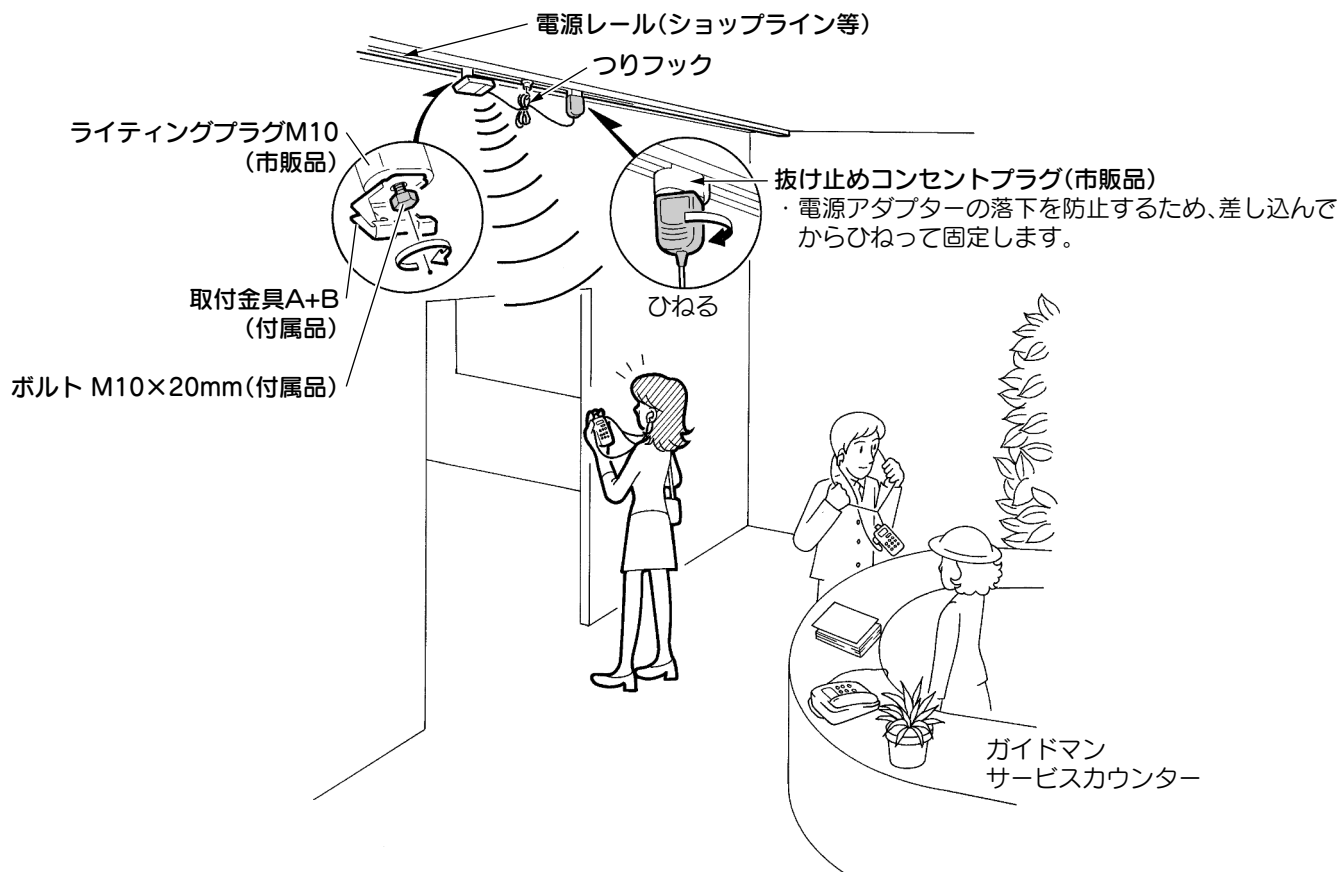
ガイドマンの受光感度特性



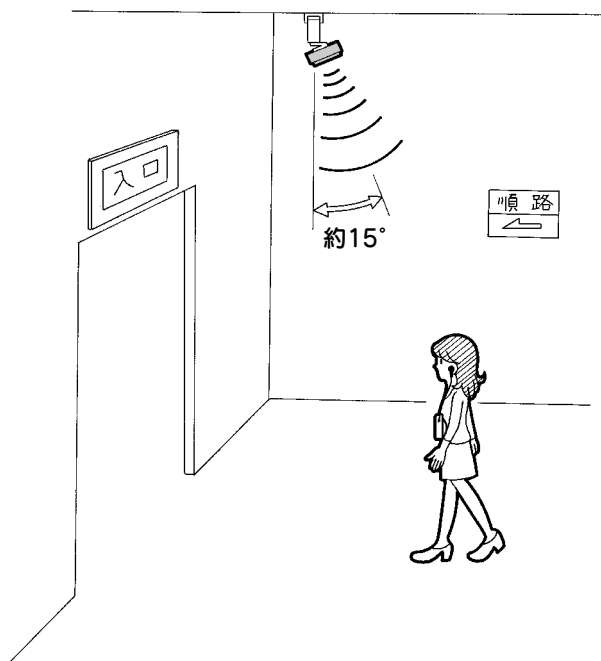
# 赤外線アドレス送信機の設置 (つづき)

## 自動スタート方式の設置例

- 展示ホールの入口ゲートなど、お客様の動線がしぼれる場所に設置してください。



## ■設置位置



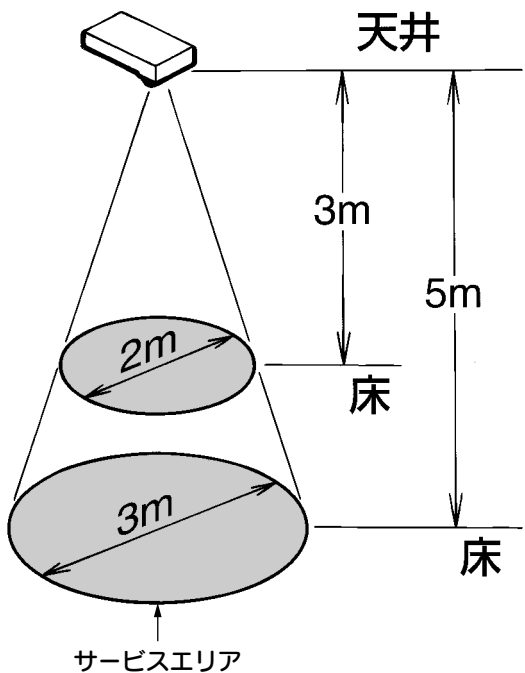
- 来館したお客様の動線が、一方向に集中する場所に設置してください。
- 送信機の設置角度は、お客様の動線にそって約15°傾けて設置してください。

### ご注意

- 自動スタート方式では、条件によって再生されないことがあります。したがって「非常口のご案内」など災害時の人命に関わるような内容の説明には、利用しないでください。

■到達距離

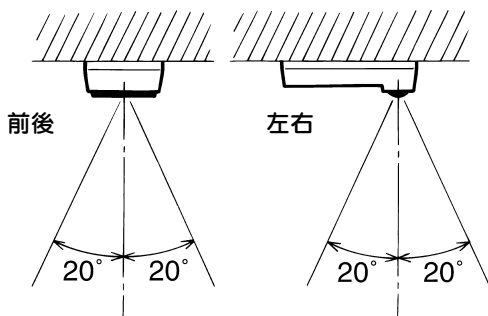
正面5m（室内設置で直射日光などが当たらないこと）



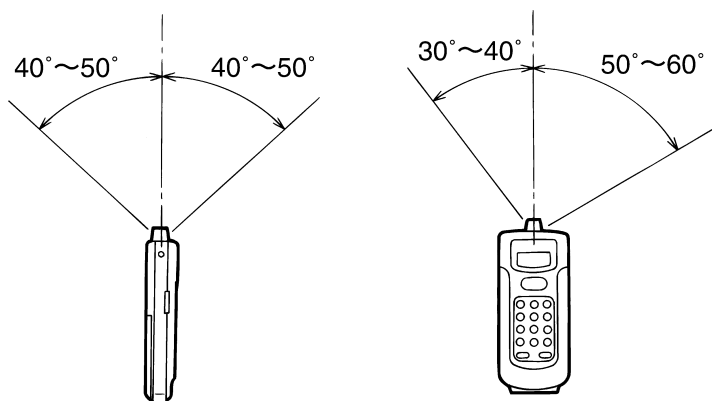
【注意】

- ポイント受信で再生中にオート受信すると、オート再生に自動で切替わります。ポイントとオートの送信機は、できるだけ離して設置してください。

送信機の放射強度特性



ガイドマンの受光感度特性

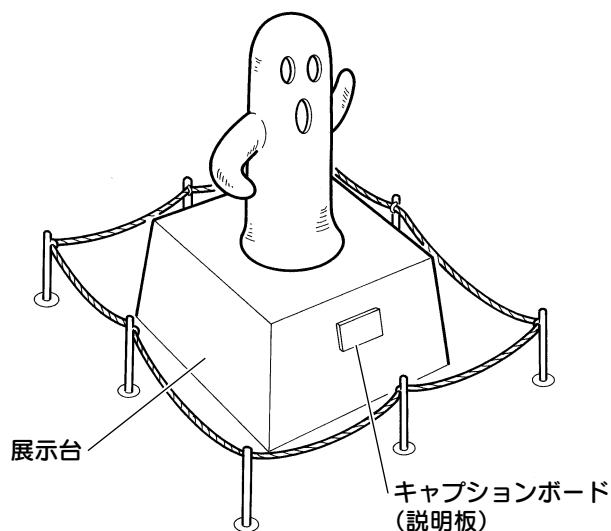


# 赤外線アドレス送信機の設置 (つづき)

広い範囲に同一のアドレスを発信したいときは、XA-GT1を複数個接続します。

## 赤外線アドレス送信機の複数個接続

### ●ポインティング方式の設置例



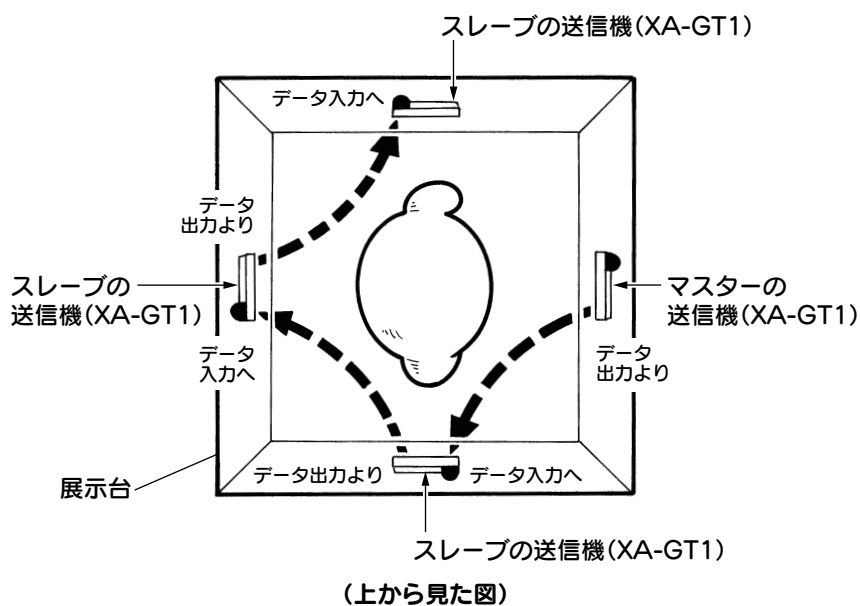
- 対象の展示品が立体的で、より広いサービスエリアが必要なときは、赤外線アドレス送信機：XA-GT1を複数個接続します。このときは、1台をマスターとし、他をスレーブとします。マスターのセットで設定したアドレスデータが全てのセットから送信されます。

- 図のような展示品の場合、XA-GT1が1台では正面のお客様にしか音声案内ができません。しかし、展示品にXA-GT1を4台、マスター/スレーブ接続することで、展示台の全周囲のお客様に音声案内することができます。

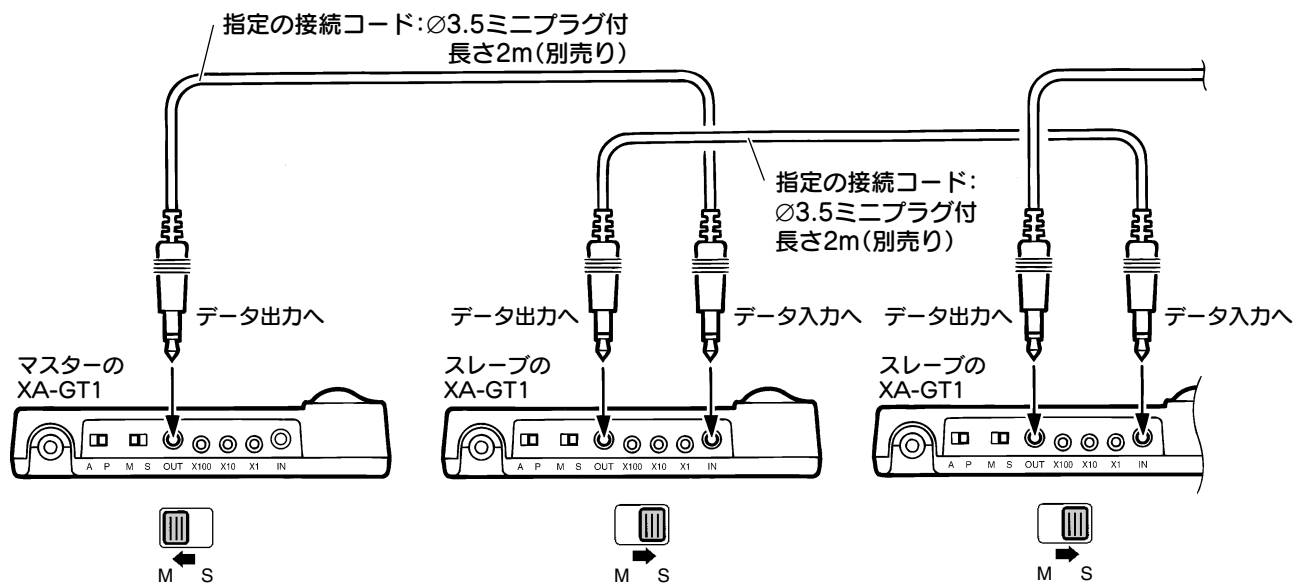
- 各送信機のオート/ポイント切替スイッチは、「P」側に切替えます。



- 各送信機には、それぞれ電源アダプターを接続してください。
- 最大5台までXA-GT1を接続することができます。



● 接続のしかた



このセットはマスター/スレーブ切替スイッチを  
マスター  
「M」側にします。

2台以降のセットはマスター/スレーブ切替  
スレーブ  
スイッチを「S」側にします。

<お知らせ>

- 電源アダプターは、それぞれのXA-GT1に接続してください。
- 自動スタート方式で複数個接続するには…  
上記の「接続のしかた」を参考にして接続します。この場合、  
オート/ポイント切替スイッチは「A」側に切替えます。



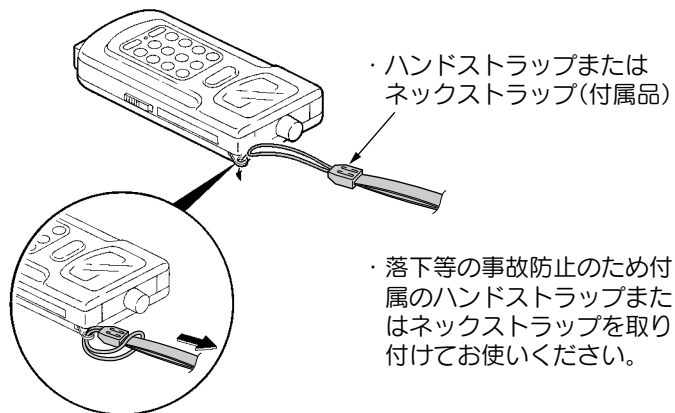
A ← P

サービスエリアを拡大することができます。

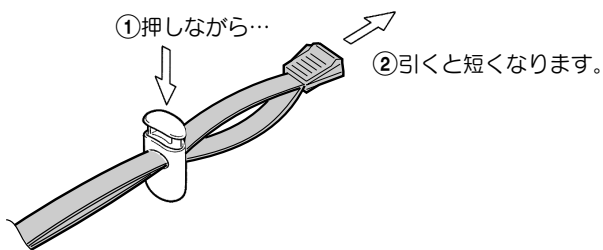
# ガイドマンの使いかた (XA-GP3R)

お使いになる前に、落下等の事故防止のため、付属のハンドストラップまたはネックストラップを取り付けておくことをお勧めします。

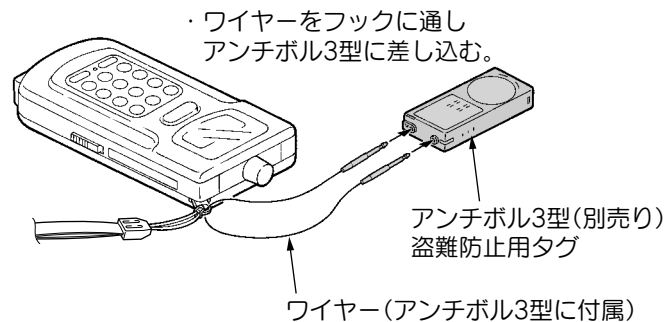
## ハンドストラップ、ネックストラップの取り付け



### ● ネックストラップの長さを調節するには

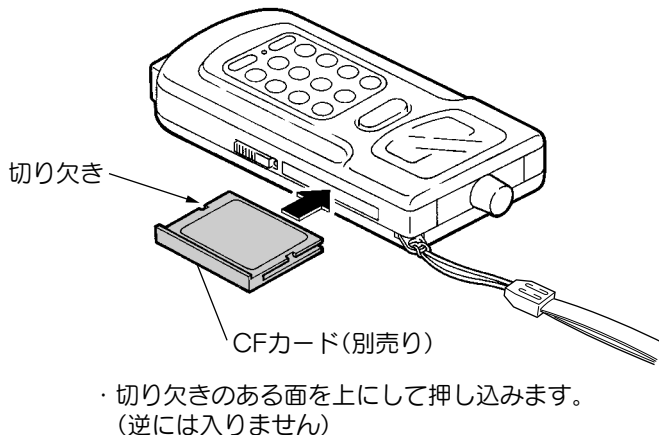


## 盗難防止用タグを付けるには



## CFカードの出し入れ

### ● 入れかた

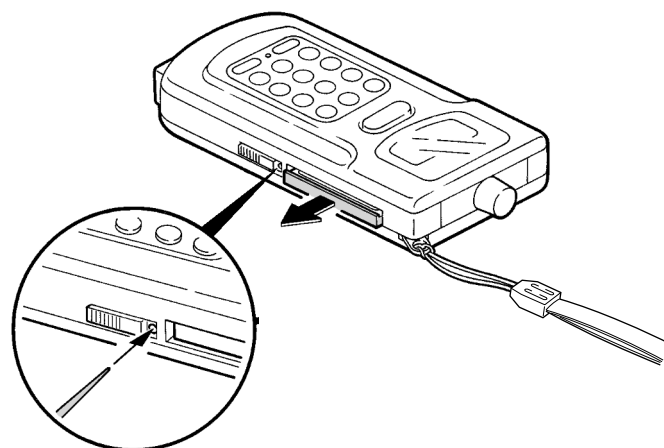


### ● 取り出しかた

## 1 POWER (電源) スイッチを「OFF」側に する



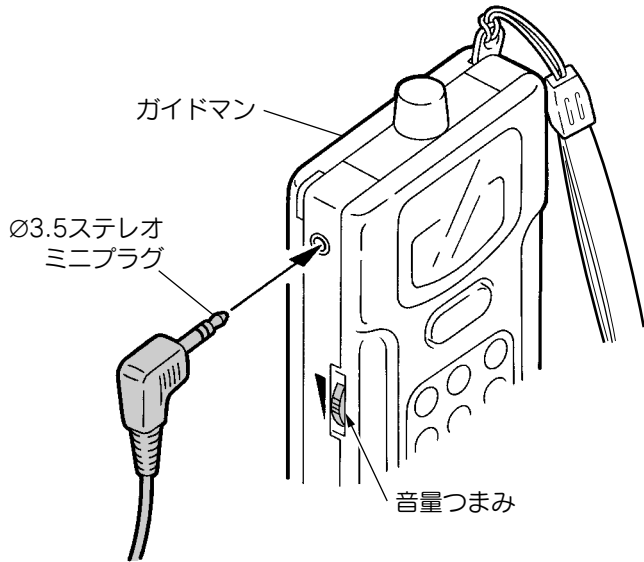
## 2 CFカード取り出し用の穴を時計用ドライバー などで押す



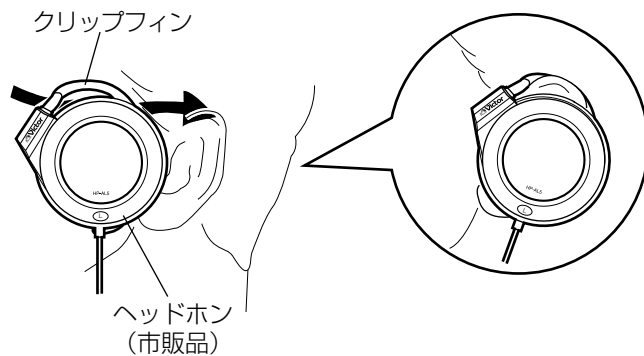


## ヘッドホンの取り付け

- 1** ヘッドホン（別売り）のミニプラグをガイドマンのヘッドホン端子に接続する



- 2** ヘッドホンを付ける



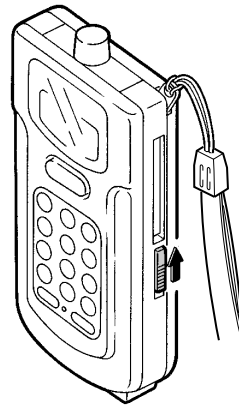
- 3** 音量つまみを適度（4～6）に調節する



**● 音量にご注意**

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、はじめから音量をあげすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。

## 電源の入れかた



- POWER(電源)スイッチを「ON」側にします。



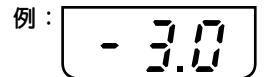
表示窓に初期動作が表示されます。  
約5秒でスタンバイ状態になります。

- 電源を「ON」にしたとき、およびキーを入力したときにバックライトが点灯し、60秒後に消灯します。バックライトの点灯時間はシステム設定ファイル（➡ **[25]** ページ参照）で変更できます。

**● 初期動作について**

電源を入れると表示窓には \_ \_ \_ 表示のあと…

### ソフトウェアのバージョン表示

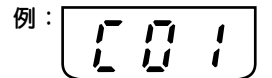


バージョン3のとき

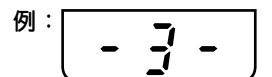
- CFカードが入っていないと、n[F(ノ-CF)]を表示し、ここで止まります。



### CFカードのバージョン表示



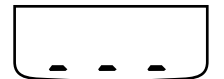
### 電池残量の表示\*



充電率が約50%～65%のとき



### スタンバイ状態の表示



- ここで待機します。

**\* 電池残量の表示は充電率によって異なります。**

約85%の充電率のとき： - 5 -

約65%～85%の充電率のとき： - 4 -

約50%～65%の充電率のとき： - 3 -

約30%～50%の充電率のとき： - 2 -

約10%～30%の充電率のとき： - 1 -

約10%以下の充電率のとき： - 0 -

電池を使い切ったら、「E」が点滅して電源が切れます。

**<お知らせ>**

- 電池残量の表示は、使用条件（温度など）によって変化します。目安としてご利用ください。

# ガイドマンの使いかた (つづき)

再生方法には、赤外線コードの受信による再生とキー入力による再生があります。

## 赤外線コードの受信による再生

展示品の近く（ポイント受信）または入口の天井等（オート受信）の2通りがあります。

### ●ポイント受信による再生のスタート （ポインティング方式）

#### 1 ガイドマン上部の受光レンズ（ポイント用） 部分を赤外線アドレス送信機に向ける

・サービスエリア、到達距離については

➔ **11** ページ参照

### ●オート受信による再生のスタート （自動スタート方式）


#### 1 ガイドマンを持ってオート受信用サービス エリアに入る


・サービスエリア、到達距離については

➔ **13** ページ参照

## 2 キーを押す



●赤外線コードを受信し、ポイント用メッセージがあると再生がスタートします。再生が始まらないときは、赤外線アドレス送信機に近づいてもう一度  キーを押してください。

●再生中のときは、いったんSTOPキーを押して停止させてから  キーを押してください。

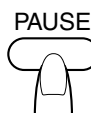
赤外線コードを受信し


## 2 オート用メッセージがあると、自動で再生がスタートします

<お知らせ>

- 次のようなときは、再生がスタートしません。
  - ・同じ赤外線コードを受信しているとき  
(ただし、2分間サービスエリアから離れて戻ると再生がスタートします)

### ●再生を一時停止するには




PAUSE キーを押します。ランプが点滅になり一時停止します。もう一度押すか  キーを押すと再生状態に戻ります。

<お知らせ>

- 使用中に音量調節をすると、雑音が発生することがあります。これは音量が段階的に変化するためで、故障ではありません。
- システム設定ファイルの「オートIr受信の有効・無効設定」「ポイントIr受信の有効・無効設定」を無効に設定しておくと、赤外線コードの受信による再生はできなくなります。(➔ **24** ページ参照)

### オートパワーオフ機能について

- スタンバイ状態（表示）のとき…  
キー入力または自動スタートの赤外線コードの受信が、設定した時間内にないと、自動で電源がオフ(切)状態になります。初期設定は1時間で電源オフ(切)状態になります。  
電源オフ(切)状態で1時間経過すると、電池残量確認のため1分間だけ通常状態に復帰します。  
なお、電源オフ(切)状態のときいずれかのキーを押すと、電源オン(入)状態に戻ります。  
オートパワーオフの時間は、システム設定ファイル(➔ **24** ページ参照)で変更できます。

赤外線アドレス送信機を設置していなくても再生することができます。

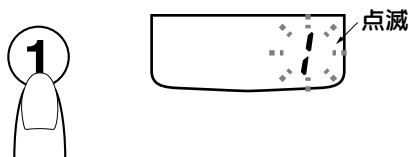
## キー入力による再生

アドレス番号の入力で再生することができます。

### ● 10キー入力による再生

#### 1 10キーでアドレス番号を入力する

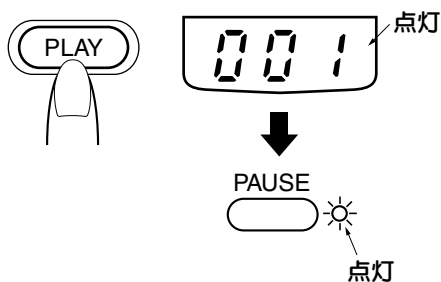
・1～3ケタの数字の必要なケタ数を入力します。



例：アドレス番号001のとき（①を押す）

5秒以内に

#### 2 (PLAY) キーを押す → 再生スタート



- 入力されたアドレス番号があると再生がスタートします。
- 途中で止めたいときは、STOPキーを押します。もう一度聞きたいときは、1から操作をやり直します。

- 入力したアドレス番号がないときは、スタンバイ状態（— — —表示）に戻ります。
- アドレス番号を選んだあと、5秒以内に (PLAY) キーを押さないとスタンバイ状態（— — —表示）に戻ります。はじめから操作し直してください。

### ● (R)、(F) キーによる再生

#### 1 (R) または (F) キーを押して聞きたいアドレス番号を表示させる

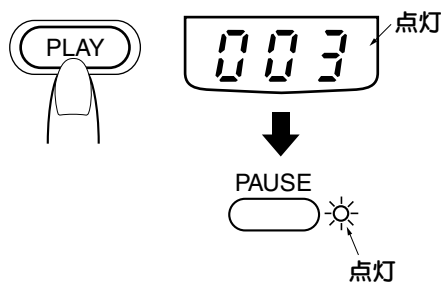
例：アドレス番号003のとき



押すごとに1つ戻る (Rスキップ) 押すごとに1つ進む (Fスキップ)

5秒以内に

#### 2 (PLAY) キーを押す → 再生スタート



- 途中で止めたいときは、STOPキーを押します。もう一度聞きたいときは、1から操作をやり直します。

- (R) または (F) キーを押すと、アドレスの存在しない番号はスキップします。アドレスのある番号が押すごとに選べます。
- アドレス番号を選んだあと、5秒以内に (PLAY) キーを押さないとスタンバイ状態（— — —表示）に戻ります。はじめから操作し直してください。

#### <お知らせ>

- システム設定ファイルの「10キー入力の有効・無効設定」「スキップキー入力の有効・無効設定」「STARTキー入力の有効・無効設定」「STOPキー入力の有効・無効設定」「PAUSEキー入力の有効・無効設定」を無効に設定しておく、設定したキーを押しても動作しなくなります。( → 24 ページ参照)

# ガイドマンの使いかた (つづき)

## メッセージ再生回数 LOG取得機能

メッセージの再生開始回数および終了回数のLOGを取ることができます。メッセージの再生を行うサブディレクトリー上に「LOG.TXT」というファイルを格納しておく、各メッセージの再生開始回数と終了回数を「LOG.TXT」に記録します。

### 「LOG.TXT」のフォーマットは

メッセージNo.、再生開始回数(4ケタ)、再生終了回数(4ケタ)となっています(1行は合計16文字が必要です)。

No.000			↓
No.001	1		↓
No.002	10	9	↓
No.003	100	99	↓
No.004	1000	999	↓
.			
.			
.			
No.969	9999	9999	↓
No.970			↓

なお、サブディレクトリー上にあるメッセージ数とは関係なくNo.000~No.979用の行が用意されている必要があります。次のような場合、LOGの取得が正常に行われません。LOG取得が禁止されます。

- ・電池残量が0になったとき ➡ 「LOG.TXT」の先頭にLOWが書き込まれます。
- ・メッセージNo.とファイル上の記録位置の不整合などが発生したとき ➡ 「LOG.TXT」の先頭にERRが書き込まれます。

## 目の不自由な方への対応

### ●無効No.の再生指定時の特別メッセージ自動再生機能

10キー入力による再生のとき、カード上にはないメッセージ番号を指定すると特定のメッセージ：ファイル名は、「A991?????.MP3」が再生されます。このときメッセージ番号は、表示窓に表示されません。また、再生中のランプも点灯しません。

### ●キーコード再生機能

10キーまたは(◀▶)キーが押されると、そのキーに対応した番号のメッセージが再生されます。

メッセージのファイル名は、

- ①キー : 「A971?????.MP3」
- ②キー : 「A972?????.MP3」
- ③キー : 「A973?????.MP3」
- ④キー : 「A974?????.MP3」
- ⑤キー : 「A975?????.MP3」
- ⑥キー : 「A976?????.MP3」
- ⑦キー : 「A977?????.MP3」
- ⑧キー : 「A978?????.MP3」
- ⑨キー : 「A979?????.MP3」
- ⑩キー : 「A980?????.MP3」
- ▶▶キー : 「A981?????.MP3」
- ◀◀キー : 「A982?????.MP3」

となります。

### <お知らせ>

- 10キーを早く押すと、番号は受け付けますがメッセージは最後のキーだけになることがあります。押したキーのメッセージを聞いてから次のキーを押してください。
- 押したキーに対応したファイルがないときは、そのキーのメッセージは再生されません。

➡ **21** ページへ続く

## いらっしやい再生機能

### ●連続ポイント用赤外線コード受信動作および再生機能

システム設定ファイルの「連続ポイント用赤外線コード受信」を許可に設定（→25 ページ参照）しておく、**PLAY** キーを押している間中、ポイント用赤外線コードの受信を行ない、カード内にあるポイント用メッセージファイルのNo.を受信すると、そのメッセージが再生されます。

受け付けやトイレ、階段などの案内に使うと便利です。なお、現在再生中のメッセージのNo.を受信したときは、無視します。

#### <お知らせ>

- 通常のポイント用赤外線コードの受信による再生との違い
  - ・スタンバイ状態（\_ \_ \_表示）以外でも **PLAY** キーを押し続けると、受信します。
  - ・再生を開始したあとも **PLAY** キーが押し続けられると、ポイント用赤外線コードの受信動作を継続します。
- この機能が許可になっていると、オート受信によるメッセージの自動再生はできません。

システム設定ファイルの「いらっしやい再生機能」を許可に設定（→25 ページ参照）しておく、常にポイント用赤外線コードの受信動作を行います。

赤外線コードの受信が80ms途切れると、最後に受信が確定した赤外線コードに対応した番号のメッセージが再生されます。メッセージはポイント受信用のファイル名です。

#### <お知らせ>

- この機能を許可に設定すると、次の機能は働きません。
  - ・オート用赤外線コードの受信
  - ・キーの入力
  - ・設定時間経過後の特別メッセージの自動再生
  - ・CDプレーヤーコンパチ動作

## CDプレーヤーコンパチ動作機能

システム設定ファイルの「CDプレーヤーコンパチ機能」を許可に設定（→25 ページ参照）しておく、ガイドマンがCDプレーヤーのように使えます。

### ●電源をONにしたとき

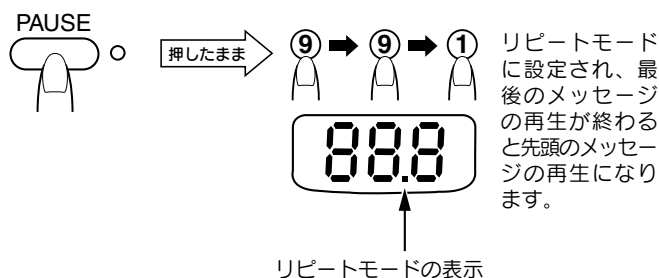
CFカード内の一番小さい番号表示中に **PLAY** キーを押すと、表示中の番号からメッセージを再生します。一番大きい番号のメッセージの再生が終わると、先頭の番号を表示してスタンバイ状態（\_ \_ \_表示）になります。STOP キーを押したときは、一番小さい番号が表示されます。

● 再生中に **▶▶** キーを押すと次のメッセージを、**◀◀** キーを押すと、同じメッセージの頭からの再生になります。ただし、再生開始から1秒以内に **◀◀** キーを押したときは、前のメッセージを再生します。

● 一時停止またはスタンバイ状態で **▶▶** キーを押すと次のメッセージ番号を、**◀◀** キーを押すと前のメッセージ番号を表示し、スタンバイ状態になります。

### ●リピートモードの設定

スタンバイ状態のとき



・解除するときは、もう一度同じ操作をします。

## 同一オート用赤外線コード受信時のトグル再生機能

CFカード内に「A255」および「A989」の2つのメッセージファイルがあるとき、オート用赤外線コードの受信時に255番を受信すると、255番と989番のメッセージを交互に自動再生します（初めての受信では「A255」が再生されます）。

なお「A989」再生中も表示窓には「255」のメッセージ番号が表示されます。

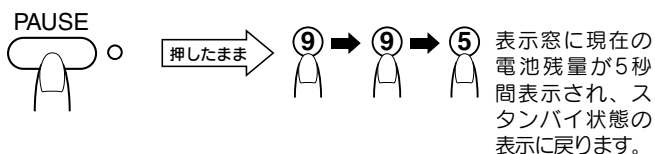
## 特別メッセージの自動再生機能

閉館や集合時間などの合図に使うと便利です。設定した時間（→23 ページ参照）を経過すると、「A993????」MP3のメッセージファイルを自動再生します。なお、このメッセージ再生中は、キー入力とオート用赤外線コードの受信はできません。

# ガイドマンの使いかた (つづき)

## 電池残量表示機能

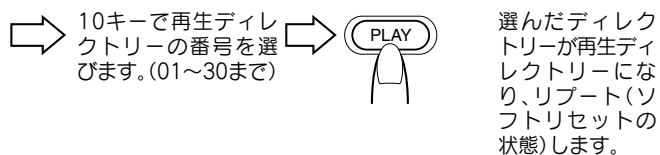
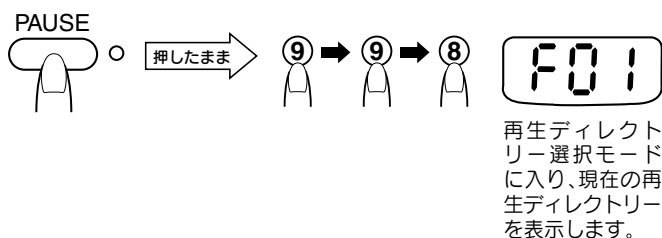
スタンバイ状態 ( \_ \_ \_ 表示) のとき…



- ・電池残量の表示は、電源を入れたときの表示の見方と同じです。➡ **17** ページ参照
- ・電池残量表示中にSTOPキーを押すと、スタンバイ状態に戻ります。

## 再生ディレクトリー選択機能

スタンバイ状態 ( \_ \_ \_ 表示) のとき…

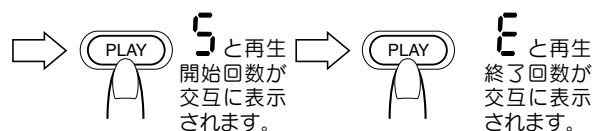
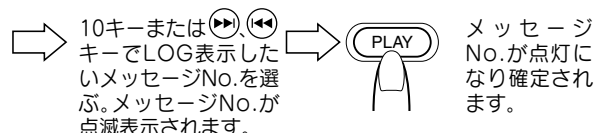
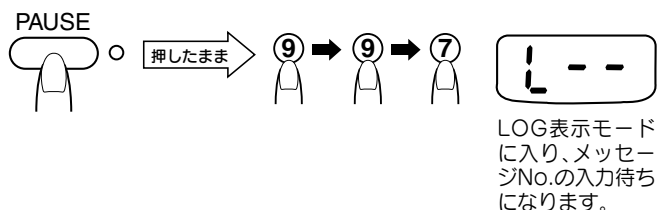


- ・選んだ番号のディレクトリーがないときは、F - - 表示になりディレクトリー番号の入力待ちになります。
- ・STOPキーを押すと、再生ディレクトリー選択モードを中断し、スタンバイ状態に戻ります。

## 再生回数LOG表示機能 (マーケティング) リサーチ機能

メッセージの再生開始回数、終了回数がメモリーされます。お客様の興味や評価などを素早く確認することができます。

スタンバイ状態 ( \_ \_ \_ 表示) のとき…



- ・STOPキーを押すか、または3分間キー入力がないとLOG表示モードが終了し、スタンバイ状態になります。
- ・再生開始回数および再生終了回数が999回を超えると、表示窓は「999」のままになります。

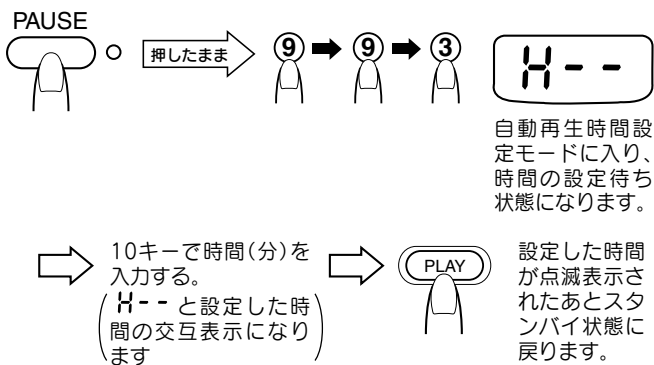
### <お知らせ>

- 再生回数LOGの取得が禁止されているときは、LOG表示モードには入りません。
- 選んだメッセージNo.のメッセージがCFカードにないときは、(PLAY) キーを押すと、メッセージNo.の入力待ちになります。
- メッセージNo.の入力待ち以外でも、10キーまたは (▶) 、(◀) キーでLOG表示メッセージNo.を選択することができます。

## 特別メッセージの自動再生時間設定

閉館や集合時間などの合図を流す時間が分単位で設定できます。

スタンバイ状態（**---**表示）のとき…



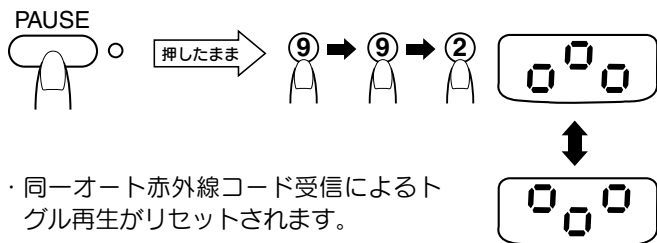
### ●すでに時間が設定されていたときは

H--表示と、自動再生までの残り時間（分）の交互表示になります。このとき10キーで上書きして **PLAY** キーを押すと、時間の変更ができます。

途中で止めたいときは、STOPキーを押します。スタンバイ状態に戻ります。

## 同一オート赤外線コード受信によるトグル再生リセット機能

スタンバイ状態（**---**表示）のとき…



- ・同一オート赤外線コード受信によるトグル再生がリセットされます。
- ・トグル再生のリセットにより、次回255番の赤外線コードを受信したときに再生されるメッセージは「A255」となります。

ガイドマンの  
使いかたの

## 赤外線コード受信感度の設定

赤外線コード受信の受信感度が設定できます。システム設定ファイルの「Ir受信感度設定」で1~5のいずれかに設定します。(➡25 ページ参照)

### Ir受信感度設定

- 1：10回受信8回同一（default）
- 2：8回受信7回同一
- 3：6回受信5回同一
- 4：4回受信3回同一
- 5：2回受信2回同一

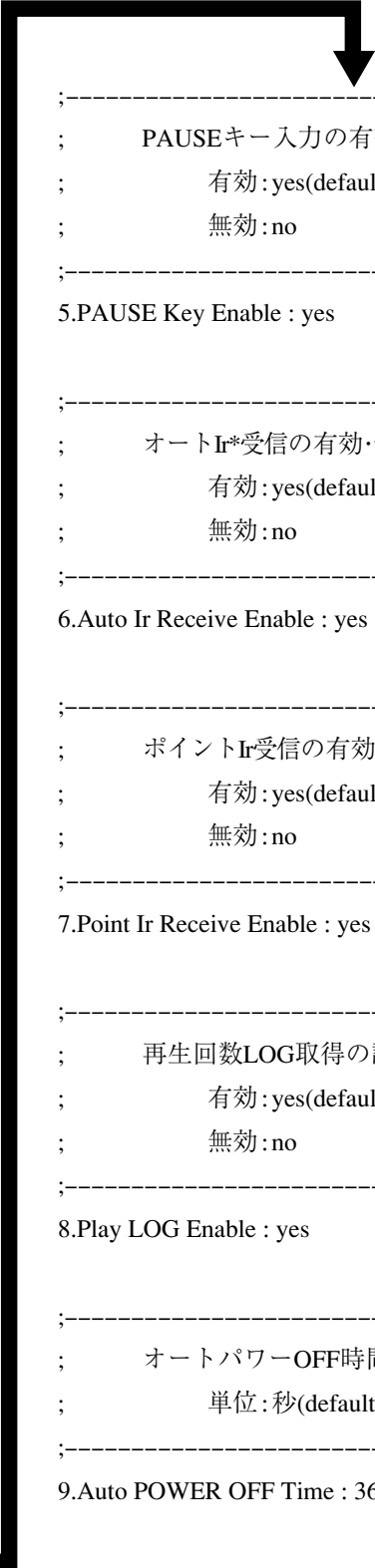
数字が大きくなるほど受信感度は良くなりますが、誤受信も増えます。

# システム設定ファイル内容について

システム設定ファイル内容は、以下のようになっています。「SYS. TXT」というファイルをルートディレクトリー上に格納することにより、以下の設定を変えることができます。

## システム設定ファイル内容

```
*****  
;      XA-GP3R  
;      システムコントロールファイル  
*****  
-----  
;      10キー入力の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
1.10 Key Enable : yes  
-----  
;      FF/REWキー入力の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
2.FF/REW Key Enable : yes  
-----  
;      STARTキー入力の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
3.START Key Enable : yes  
-----  
;      STOPキー入力の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
4.STOP Key Enable : yes
```



```
-----  
;      PAUSEキー入力の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
5.PAUSE Key Enable : yes  
-----  
;      オートIr*受信の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
6.Auto Ir Receive Enable : yes  
-----  
;      ポイントIr受信の有効・無効設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
7.Point Ir Receive Enable : yes  
-----  
;      再生回数LOG取得の許可・禁止設定  
;      有効:yes(default)  
;      無効:no  
-----  
8.Play LOG Enable : yes  
-----  
;      オートパワーOFF時間設定  
;      単位:秒(default:3600)  
-----  
9.Auto POWER OFF Time : 3600
```

\*Irは：Infrared raysの略字で  
赤外線のことです。

 **25** ページ左上へ続く



-----  
; 連続ポイントIr受信の許可・禁止  
; 許可:yes  
; 禁止:no(default)  
-----

10.Continuous Point Ir Receive Enable : no

-----  
; Ir受信感度設定  
; 1:10回受信中8回同一(default)  
; 2: 8回受信中7回同一  
; 3: 6回受信中5回同一  
; 4: 4回受信中3回同一  
; 5: 2回受信中2回同一  
-----

11.Ir Receive Sensitivity : 1

-----  
; 時間経過によるメッセージの自動再生許可  
; 許可:yes(default)  
; 禁止:no  
-----

12.Auto Play Enable : yes

-----  
; オートIr受信による  
; メッセージのトグル再生の許可  
; 許可:yes(default)  
; 禁止:no  
-----

13.Toggle Play Enable : yes

-----  
; 無効No.入力時のメッセージの自動再生許可  
; 許可:yes(default)  
; 禁止:no  
-----

-----  
14.Invalid Number Play Enable : yes  
-----

-----  
; キーコード再生機能の許可・禁止  
; 許可:yes(default)  
; 禁止:no  
-----

15.KEY Code Play Enable : yes

-----  
; いらっしゃい再生機能の許可・禁止  
; 許可:yes  
; 禁止:no(default)  
-----

16.Welcome Play Enable : no

-----  
; CDプレーヤーコンパチ機能の許可・禁止  
; 許可:yes  
; 禁止:no(default)  
-----

17.CD Player Compatible Enable : no

-----  
; バックライト点灯時間設定  
; 0:常時消灯  
; 1:10秒間点灯  
; 2:20秒間点灯  
; 3:30秒間点灯  
; 4:40秒間点灯  
; 5:50秒間点灯  
; 6:60秒間点灯(default)  
; 7:90秒間点灯  
; 8:120秒間点灯  
; 9:常時点灯  
-----

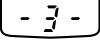
18.Backlight Time : 6

# お客様へのご案内方法

## ガイドマンを貸し出すとき

- ガイドマンを貸し出すときは、POWER (電源) スイッチを「ON」にし、次の点を確認してください。

### 1 電池残量の確認

- ・ 表示窓に  以上が表示される状態で貸し出ししてください。

(これ以下のときは途中で「電池切れ」となることがあります)

### 2 CFカードの確認

- ・ お客様に合った所定のCFカードが入っているか、カードのバージョン表示で確かめてください。

### 3 ヘッドホンの確認

- ・ ヘッドホンから音が出るか確認してください。音量は4~6がお勧めです。

#### <お知らせ>

- ヘッドホンは消耗品です。長期間の使用でプラグの根元などが断線することもあります。必ず音が出ることを確かめてください。
- ヘッドホンは必要に応じて衛生処理をしてください。

- お子様の場合、事故防止のためネックストラップはハンドストラップに付け換えてください。

## ガイドマンを返却してもらうとき

- お客様の見学が終わり、ガイドマンを返却してもらうときは、次の点を確認してください。

### 1 ガイドマンを受け取るとき

ご来館ありがとうございました。  
何か不都合はありませんでしょうか？

と声をかける

- ・ 万一不都合があったときは、システム管理者にCFカードを入れたままガイドマンを渡し、状況を説明する。

例：〇〇展示室の〇〇作品の説明が聞こえませんでした。

### 2 ガイドマンにCFカードが入っているか確認する

- ・ 万一入っていないときは、すみやかにお客様に返却をお願いしてください。

### 3 POWER (電源) スイッチを「OFF」にする



- ・ 電池の消耗が防げます。専用充電器に戻し、充電することをお勧めします。

# CFカードの内容を自分で編集するには

本システムの管理・運用を担当される方がCFカードの内容を自分で編集（オーサリング）するときは、以下の説明をご覧ください。

## CFカードフォーマット

- CFカードのフォーマットはFAT12/16フォーマットです。FAT32フォーマットには対応していません。ロングファイルネームに対応しています。
- メッセージファイルは、ルートディレクトリー上の「01?????」というサブディレクトリー上に格納してください。「01」の部分は「01」～「30」まで対応しています。（デフォルトは「01」）再生を行うサブディレクトリーの変更方法については「メッセージグループの選択機能」をご覧ください。「??…」の部分は任意に使用できます。

## メッセージのファイル名の付けかた

ファイル名は次のように付けてください。

### ポイント受信用

「P001?????.MP3」

### オート受信用

「A101?????.MP3」

- ・先頭の「P」はポイント受信用の選択式で再生されるメッセージを表します。オート用のメッセージは「A」になります。
- ・2文字目から4文字目はアドレス番号で、「000」～「970」まで使用できます。ただし赤外線コード受信による選択式、または自動再生は「000」から「255」まで使用できます。「256」から「970」は、キー入力による再生のみのご利用となります。先頭には「P」を付けてください。
- ・ポイント受信用とオート受信用で同一のアドレス番号は、付けないでください。
- ・5文字目から8文字目は、任意に使用できます。拡張子は、必ず「MP3」にしてください。

### <お知らせ>

- CFカードは、必ず当社指定のCFカードをお使いください。
- 当社では専門のCFカードオーサリングスタッフのご紹介を行っております。詳しくは、お気軽に営業担当にご連絡ください。
- メッセージの録音について  
メッセージを録音するときは、メッセージの最後に約300msの無音部分をつけてください。無音部分がないと、メッセージの最後が途切れることがあります。
- ID3 TAGについて  
TAG情報を持ったMP3ファイルは、TAGの内容により本機で再生できない可能性があります。この様な場合には、ファイル内のTAGを削除してください。

## CFカードバージョン表示用ファイル

CFカードのルートディレクトリー上に、バージョン表示用ファイルを用意しておくことにより、電源を入れたときソフトウェアのバージョン表示後にCFカードバージョンを表示窓に表示することができます。この機能により、CFカードの内容を識別することができます。なお、バージョン表示用のファイルが無いときは表示されません。

- **ファイル名**  
バージョン表示用ファイルのファイル名は「VER.TXT」にしてください。
- **ファイルフォーマット**  
バージョン表示用ファイルのフォーマットは次の通りです。  
・ファイルの先頭にバージョンNo.(00～99)を書き込みます。  
・バージョンNo.は半角文字で記入してください。
- **表示形式**  
CFカードのバージョンは「C01」のように表示窓に表示されます。「01」の部分は、バージョン表示用ファイル内に書き込まれたバージョンNo.により変わります。

## メッセージグループ選択機能（多国語対応機能）

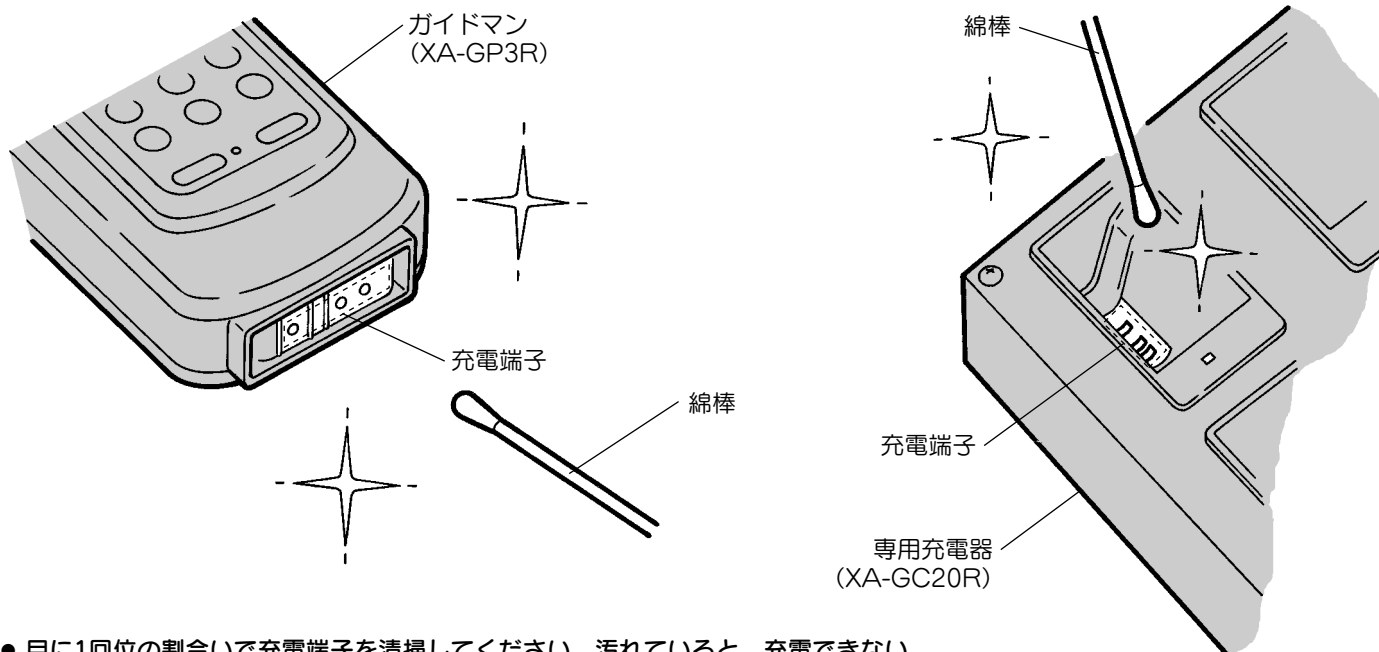
CFカード上にいくつかのサブディレクトリーを作り、各サブディレクトリー上に異なる言語や属性の異なるメッセージファイルを置くことにより、再生されるメッセージが選べます。

- **サブディレクトリー名**  
サブディレクトリー名は「01?????」～「30?????」の30種類です。ただしPOWER（電源）スイッチを「ON」にしたときは、01～09までが選択できます。「?」の部分は任意に使用できます。（デフォルトは「01?????」です）
- **メッセージグループ（言語）の選択方法**  
10キーの①～⑩のいずれかを押したままPOWER（電源）スイッチを「ON」にすると、押したキーと同じ番号のサブディレクトリーが選べます。10キーを押さずにPOWER（電源）スイッチを「ON」にしたときは、「01?????」が選ばれます。また、PAUSE キーを押したまま⑨ → ⑩ → ⑧と押し、次に10キーで01～30のいずれかを押し、**PLAY** キーを押すと、押したキーと同じ番号のサブディレクトリーが選べます。
- **メッセージグループ（言語）の確認**  
必ず再生して選択したメッセージグループになっているか、ヘッドホンで聞いて確認してください。PAUSE キーを押したまま⑨ → ⑩ → ⑧と押しでも確認できます。終わったらSTOP キーを押します。

お客様への  
ご案内方法  
CFカードの内容を  
自分で編集するには

# お手入れのしかた

## 充電端子の清掃



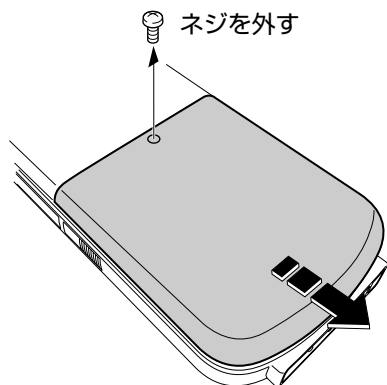
- 月に1回位の割合で充電端子を清掃してください。汚れていると、充電できないことがあります。
- ガイドマン本体が汚れたときは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。特に受光レンズの部分は、よく清掃しておいてください。

# 電池パックの交換のしかた

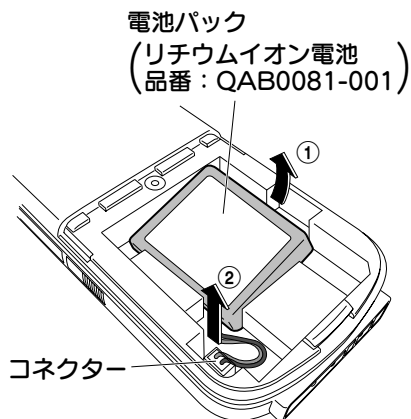
使い方によって異なりますが、電池パックの寿命はおよそ2年です。充電しても使える時間が極端に短いときは、電池パックを交換してください。電池パックは消耗品です。

電池パックを交換するには

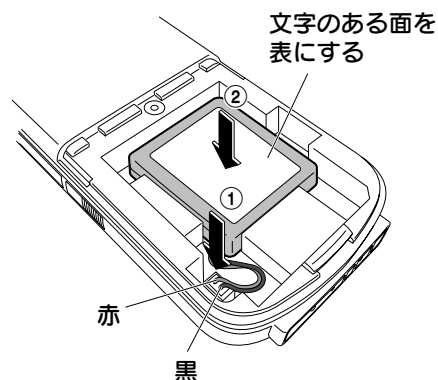
**1** ガイドマンの電池のふたを開ける



**2** 電池パックを持ち上げてコネクターを引き抜く



**3** 新しい電池パックと交換し、ふたを元通りにしめる



・電池パック (リチウムイオン電池: 品番 QAB0081-001) は、ビクターサービス窓口でお求めください。

・ガイドマンの指定の電池パックは、(リチウムイオン電池 品番: QAB0081-001) です。この電池パックは、ガイドマン (XA-GP3R) 専用です。

・コネクターは向きに注意して差し込んでください。

・ふたをしめたら、充電器にのせ3時間以上充電してください。

(➡ 7 ページ参照)

電池パックのリサイクルについて




Li-ion

ご使用済みの電池パックは廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店またはビクターサービス窓口 (➡ 33 ページ参照) へご持参ください。

お手入れのしかた  
電池パックの交換のしかた

# こんなときは - おや？故障かな？と思ったら…… 修理を依頼される前にちょっとお確かめください -

こんなときは		こうなっていないか	こうしてください	参 照 ページ
ガイドマンの確認	動作しない。	・電源が入っていない。	・電源スイッチを「ON」側にする。	<b>17</b>
		・電源を入れると  が表示窓に表示されたままになっている。	・本体内のプログラムの異常です。当社のサービス窓口にご連絡ください。	●
		・内蔵の電池パックが充電されていない。	・専用充電器で充電する。	<b>7</b>
充電してもすぐに使えなくなる。	・電池パックが交換時期(約2年)になっている。	・新しい電池パック(リチウムイオン電池 品番:QAB0081-001)をビクターサービス窓口でお求めください。	<b>29</b>	
赤外線アドレス送信機の確認	動作しない。	・電源が入っていない。	・電源アダプターをコンセントに接続する。	<b>8</b>
		・マスター/スレーブ切替スイッチが <small>マスター</small> 「M」側になっていない。	・ <small>マスター</small> 「M」側に切替える。 	<b>8</b>
		・オート/ポイント切替スイッチが合っていない。	・ポインティング方式のとき  ポイント「P」側に切替える。 ・自動スタート方式のとき  オート「A」側に切替える。	<b>8</b>
		・アドレスの設定が間違っている。	・アドレス設定用ロータリースイッチで正しい3ケタ数字を設定する。	<b>8</b>
		・発光レンズが説明用のカード(キャプション)でかくされている。	・発光レンズが見えるように説明用のカード(キャプション)を付ける。	<b>10</b>

こんなときは		こうなっていませんか	こうしてください	参照ページ
赤外線アドレス送信機の確認	赤外線の到達距離が極端に短い。	・送信機の発光レンズやガイドマンの受光レンズが汚れている。	・送信機の発光レンズやガイドマンの受光レンズを清掃する	●
		・ガイドマンの受光方向に向かって太陽光線などの強い自然光が射しこんでいる。	・自然光が入ってくる窓などの開口部にブラインドを設置する。	●
		・送信機の近くにインバーター式の蛍光灯があり、ガイドマンの受光方向を照らしている。	・離して送信機を設置する。または一般の蛍光灯と交換する。	●
	サービスエリアが狭い	・送信機を設置する角度がズれている	・ポインティング方式、自動スタート方式の設置例を参照し、正しく設置する。	10 5 13
CFカードの確認	動作しない。	・設定したアドレスとCFカードのファイルが合っていない。	・赤外線送信機を正しいアドレスに設定する。	8
			・パソコン上でCFカードの内容を確認する。	27
		・CFカードが違っている。	・正しいCFカードを入れる。	●
専用充電器	充電できない。	・電源コードが外れている。	・電源コードをしっかりと接続する。	7
		・充電端子が汚れている。	・充電端子を清掃する。	28
	異常終了。	・充電端子が汚れている。	・充電端子の清掃をする	7 28

**ご注意**

- 本機の故障または不具合等により、利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ガイドマンは、マイコンの働きで多くの動作を行っております。万一、静電気等の影響でうまく動作しないときは、いったんPOWER(電源)スイッチを「OFF」にし、しばらく待ってから「ON」にしてください。

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

## 保証書 (別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。  
「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、  
記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間  
お買い上げの日から1年間

## 補修用性能部品の最低保有期間

オートガイダンスシステムの補修用性能部品の  
最低保有期間は、製造打切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するため  
に必要な部品です。

## 修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または **33** ページの「ビクターサービス窓口案内」  
をご覧くださいのうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは

## 出張修理

**30** ~ **31** ページの「こんなときは」に従ってお調べください。それでも異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げ  
の販売店またはビクターサービス窓口にて修理をご依頼ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。  
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により  
修理させていただきます。

### ご連絡していただきたい内容

品名	オートガイダンスシステム
型名	ポータブルROMプレーヤー : <b>XA-GP3R</b> 赤外線アドレス送信機 : <b>XA-GT1</b> 専用充電器 : <b>XA-GC20R</b>
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

### 修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設 備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に 付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費 用です。別途、駐車料金をいただく場合があ ります。
最寄りのビクター サービス窓口	

便利メモ	お買い上げ 店名	☎ ( ) -
------	-------------	---------

最寄りのビクター サービス窓口	☎ ( ) -
--------------------	---------

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係各社 (以下、当社) にて、下記  
のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
  - ①上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置を取ります。
  - ②法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。



# ビクターサービス窓口案内 (ビクターサービスエンジニアリング株式会社)

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスを依頼に出来ない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
<b>北海道</b>			
北海道	札幌 S.C.	(011) 898-1180	札幌市厚別区厚別東五条1-2-29
	旭川 S.C.	(0166) 25-2533	旭川市5条通17丁目1439番地1
	北見 S.S.	(0157) 25-8557	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154) 24-0797	釧路市松浦町3番3号
	帯広 S.S.	(0155) 24-4493	帯広市東6条南12-11
	函館 S.S.	(0138) 52-5324	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
<b>東北</b>			
青森	青森 S.C.	(017) 723-2261	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178) 44-4521	八戸市諏訪2-2-36
岩手	盛岡 S.C.	(019) 637-0121	盛岡市津志田西2-3-20
秋田	秋田 S.C.	(018) 824-3189	秋田市山王中園町4-1
	大館 S.S.	(0186) 43-0980	大館市美園町5-6
宮城	仙台 S.C.	(022) 287-0151	仙台市若林区六丁目の目西町7-13
山形	山形 S.S.	(023) 642-0279	山形市松山3-12-18
福島	郡山 S.C.	(024) 952-6331	郡山市堤1-3
<b>関東・甲信越</b>			
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(027) 255-5982	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	前橋 S.C.	(027) 255-5921	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター(株)前橋工場第2棟1F
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(028) 635-2938	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	宇都宮 S.C.	(028) 638-1639	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(029) 246-0590	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	水戸 S.C.	(029) 246-1560	水戸市元吉田町1030 日本ビクター(株)水戸工場技術棟1F
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	千葉 S.C.	(043) 202-0263	千葉市中央区中央三丁目9-16 三井生命千葉中央ビル1F
	柏 S.C.	(04) 7175-4322	柏市豊四季512-10-67
	浦安 S.C.	(047) 353-6189	浦安市当代島2-13-27
東京	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	本郷 S.C.	(03) 5684-8254	文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	大田 S.C.	(03) 5748-3701	大田区池上二丁目8-10 プラムビル1F
	八王子 S.C.	(042) 646-6914	八王子市石川町2969番の2 日本ビクター(株)八王子工場 第4棟
【業務用機器専門】のご相談窓口			
	ENGサポートセンター24 受付グループ	(03) 5631-2235	墨田区八広五丁目11-1
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大宮 S.C.	(048) 654-5241	さいたま市北区大成町4-503
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	横浜 S.C.	(045) 450-6211	横浜市新神奈川区新浦島町1-1-25 テクノウェイ100ビル1F
	相模原 S.C.	(042) 776-2052	相模原市古淵3-7-4
	海老名 S.C.	(046) 234-4500	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(055) 227-5773	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	甲府 S.S.	(055) 237-4016	甲府市湯田2-11-5
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(025) 241-4003	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	新潟 S.C.	(025) 242-3431	新潟市中央区鏡1丁目5-23
長野	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(026) 221-7607	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	長野 S.C.	(026) 221-6583	長野市川合新田962-1
	松本 S.S.	(0263) 25-9165	松本市庄内2-4-21

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
<b>東海</b>			
静岡	静岡 S.C.	(054) 282-4141	静岡市駿河区中田本町62-31 中田ビル1F
	沼津 S.S.	(055) 922-1557	沼津市筒井町6-5
愛知	浜松 S.S.	(053) 421-3441	浜松市東区北島町785
	名古屋 S.C.	(0568) 25-3235	北名古屋市九之坪鶴田121-1
	三河 S.C.	(0564) 25-0321	岡崎市葵町2-23 宝ビル101号室
岐阜	豊橋 S.S.	(0532) 64-0815	豊橋市多米東町1-1-1
	岐阜 S.S.	(058) 274-1947	岐阜市六条北四丁目8-10今尾ビル103号室
三重	三重 S.S.	(059) 352-0841	四日市市堀木2-15-2
<b>北陸</b>			
富山	富山 S.S.	(076) 425-2397	富山市二口町四丁目1-3
石川	金沢 S.C.	(076) 269-4821	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井 S.S.	(0776) 53-6916	福井市西開発3-211
<b>近畿</b>			
滋賀	滋賀 S.S.	(077) 582-5812	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	京都 S.C.	(075) 644-0247	京都市伏見区深草下川原町31-1
	福知山 S.S.	(0773) 22-8664	福知山市問屋町47番地市場ハイツA1F ウチノ電子株式会社内
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大阪 S.C.	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺 S.C.	(072) 254-2881	堺市北区百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
奈良	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	メンテナンスセンター	(06) 6304-6715	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山 S.S.	(073) 472-6799	和歌山市太田430-8
	田辺 S.S.	(0739) 22-9976	田辺市湊1581-12
兵庫	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
兵庫	神戸 S.C.	(078) 252-0562	神戸市中央区浜辺通2丁目1-30三宮国際ビル1F
兵庫	姫路 S.S.	(079) 234-3833	姫路市巾着町11-1
<b>中国</b>			
岡山	岡山 S.C.	(086) 243-1566	岡山市西古松西町8-23
広島	広島 S.C.	(082) 243-9839	広島市中区光南3-9-17
	福山 S.S.	(084) 931-6984	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口 S.C.	(083) 973-3708	山口市小郡花園町5-28
山根	松江 S.S.	(0852) 31-8900	松江市学園1-16-39
鳥取	鳥取 S.S.	(0857) 23-2151	鳥取市千代水1丁目22-1
<b>四国</b>			
香川	高松 S.C.	(087) 866-1200	高松市田村町205-1
徳島	徳島 S.S.	(088) 665-9601	徳島市川内町榎瀬673
高知	高知 S.S.	(088) 882-0546	高知市高須新町4-1-43
愛媛	松山 S.C.	(089) 923-0372	松山市中央1-4-12
<b>九州・沖縄</b>			
福岡	福岡 S.C.	(092) 707-0500	福岡市博多区沖浜町11番10号 サンイースト福岡1F
	北九州 S.C.	(093) 921-3981	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎 S.S.	(095) 862-5522	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956) 33-5568	佐世保市木風町1467-2
大分	大分 S.S.	(097) 543-1422	大分市西大道3-1-1
熊本	熊本 S.C.	(096) 353-4536	熊本市近見町8-1-10
宮崎	宮崎 S.S.	(0985) 24-5401	宮崎市霧島町3-5-9
鹿児島	鹿児島 S.C.	(099) 282-8818	鹿児島市田上七丁目9-8
沖縄	沖縄 S.C.	(098) 898-3631	宜野湾市真志喜1-13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。 0707

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。  
S.S.はサービスステーションの略称です。

保証とアフター  
サービス  
窓口案内

# 主な仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

## ポータブルROMプレーヤー (XA-GP3R)

記録媒体	コンパクトフラッシュメモリーカード (CFカード)
サンプリング周波数	48kHz/24kHz/12kHz、 44.1kHz/22.05kHz/11.025kHz、 32kHz/16kHz/8kHz
音声圧縮アルゴリズム	MPEG Audio Layer-3
ビットレート	8kbps~192kbps
再生時間	1MBあたり約2分 (64kbpsの場合)
解説スタート方式	ポインティング/自動スタート/テンキー入力/スキップ方式
最大メッセージ数	971件/メモリーカード使用
電源	DC3.7V (充電式リチウムイオン電池)
電池持続時間	約8.5時間 (連続再生) 約20時間 (使用率30%再生時)
外部出力端子	ヘッドホン (ステレオミニ、 $\phi$ 3.5) 9mW+9mW/32 $\Omega$ (128kbps、16ビット、サンプリング周波数44.1kHz)
外形寸法	幅58.6mm×高さ141.4mm×奥行23.5mm
質量	約125g (電池パック含む)

### 付属品

- ハンドストラップ .....1
- ネックストラップ .....1

## 専用充電器 (XA-GC20R)

充電可能数	20 (XA-GP3R)
充電時間	約3時間 (フル充電)
消費電流	960mA (充電時)
電源	AC100V、50Hz/60Hz共用
出力電流	0.44A×20
外形寸法	幅477mm×高さ138mm×奥行438mm
質量	約6.1kg

### 付属品

- 電源コード .....1

## 赤外線アドレス送信機 (XA-GT1)

送信方式	当社専用コード赤外線アドレス送信
アドレス設定	ミニロータリースイッチ×3 (コードNo. 000~255)
指向角度	水平方向：約 $\pm 20^\circ$ (自動設定時) 約 $\pm 45^\circ$ (ポイント設定時) 垂直方向：約 $\pm 20^\circ$
到達距離	約7m (設置条件による)
電源	DC12V $\pm 10\%$ (安定化電源) (指定の電源アダプター使用)
消費電流	100mA
外形寸法	幅120.5mm×高さ28mm×奥行66mm
質量	約110g

### 付属品

- 取付金具一式 .....1
- ねじ (M3×6mm) .....2
- ボルト (M10×20mm) .....1

### 別売りアクセサリ

- コンパクトフラッシュメモリーカード (CFカード)
- 盗難防止システム : アンチボル3型
- 電源アダプター : 型番 : SSA1205A9
- マスター/スレーブ接続コード ( $\phi$ 3.5ミニプラグ付) 長さ2m



### ご相談や修理は


ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、  
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談  
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての一般的なご相談  
お客様ご相談センター

33の「ビクターサービス窓口案内」を  
ご覧ください。

 **0120-2828-17**

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 **(045) 450-8950**  
FAX **(045) 450-2275**

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、32ページをご覧ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

## 日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12